



# 人生を楽しむ

発行 白馬中学校

<https://hakubajh.ed.jp/>

## ～共に歩んだ一年間に、心からの感謝を～

厳しい冬を乗り越え、ようやく春の訪れを感じる季節となりました。本号では、卒業式・終業式や心温まる『3年生を送る会』など、3月の子供たちの様子を振り返るとともに、次年度に向けた大切なお知らせをお届けします。この一年、本校の教育活動に寄せられた多大なるご理解とご協力に、深く感謝申し上げます。

### 第68回 卒業証書授与式より (3/13)

令和7年度卒業証書授与式が厳粛に挙行されました。本年度は離任式を別日程としたことで、卒業生は最後の学活に十分な時間を充て、級友や学年職員との別れを惜しむことができました。

式典では、前生徒会長による答辞や、全校合唱『旅立ちの日に』が響き渡り、会場は感動に包まれました。最後は、保護者や職員が見守る中、卒業生が希望を胸に学び舎を後にしました。



～当たり前という「奇跡」を、未来へつなぐ～



はじめに：生徒たちに背中を押された一年

「おはようございます」。代表生徒3名が行ってくれた発表は、どれも自分の言葉で1年の歩みを語る、素晴らしいものでした。

私自身、この1年でどれほど成長できたかを振り返ると、自問自答の連続です。しかし、一つだけ胸を張って言えることがあります。それは、ある生徒との約束をきっかけに始めた「ギター」への挑戦です。正直、指は痛く、上達も遅く、心折れそうな日は何度もありました。しかし、そんな時に支えてくれたのは生徒たちでした。校長室を訪れてはコツコツと教えてくれ、時には厳しいアドバイスをくれ、毎日弦に触れるよう励ましてくれました。そのおかげで、総合発表会の「ウイングのステージ」で弾き語りを披露するという、私にとって大きな挑戦をやり遂げることができたのです。



ギターを通して、私は多くの生徒と深くつながることができました。皆の笑顔と応援が私の背中を押してくれた。この「挑戦を温かく支え合う雰囲気」こそが、白馬中の最大の魅力であり、私が頑張れる源です。その後、悪癖(?)で手を出した「オタマトーン」が校内でブームとなり、ついには職員室の先生方もマイ・オタマトーンを購入して音楽会で共演するまでに至ったのは、白馬中というチームの仲の良さと、ともに楽しむ姿勢の象徴だと言えるでしょう。

### 第一章：令和7年度の歩み——「愛のある学校」の具現化

今年度、本校は「人生を楽しむ」という教育目標と、「愛のある学校」という教育ビジョンを掲げて歩んできました。写真とともに振り返ると、そこには生徒たちが主体的に動き、創造性を発揮した感動的なシーンが溢れています。



**春：新しい出会いと伝統の継承** 4月のドキドキから始まり、5月には一年生のEXアドベンチャーでの絆づくり、2年生の「English Challenge Day」での国際交流がありました。また、地域を美しくする

道路清掃という伝統もしっかりと守り抜きました。

**夏：五感で学ぶ体験** 1年生は唐松岳登山で最高の景色を堪能し、2年生は職場体験学習や、主体的に取り組んだ防災学習に汗を流しました。3年生は酷暑の中、京都・奈良の修学旅行で充実した学びを重ねました。

**秋：深まる学びと発信** 今年から始まった「白馬ジュニアフォーラム」では、2・3年生が防災や平和学習の成果を地域に発信し、村長をはじめとするゲストへ具体的で説得力のある提言を行いました。中学生議会では、村の未来を真剣に考える姿が大人たちを本気にさせました。

**冬：つながりと飛躍** スキー部の活躍、人権集会での劇団DAIGIの熱演、台湾との交流運営など、生徒たちの輝く姿が随所に見られました。

また、新たな挑戦も実を結んでいます。後期からリニューアルした「あいTIME」や、毎日コツコツ積み重ねる「とくとくTIME」が定着しました。特に「AI English」でのアプリ利用ターン数は中部地区第3位という輝かしい成績を収め、表彰を受けました。さらに、2・3年生が中心となった防災学習の成果は、信州大学の協力で冊子にまとめられ、全国の観光客に配布されるマップにもなりました。

これら1年の成果をまとめると、①豊かな体験を通じた学びの深化、②互いを支え合う明るい学校雰囲気、③生徒主体の創造性と人間性の育ちという3つの柱が、白馬中の誇りとして確立された1年であったと断言できます。

## 第二章：あの日、私たちが気づいたこと

ここからは、終業式という1年の締めくくりに、どうしても皆さんに伝えなかった「大切なこと」についてお話しします。

昨日は、3月11日でした。2011年、東日本大震災が起きた日です。震災は多くの尊い命を奪いました。しかし、今日ここで私が伝えたいのは、震災の怖さだけではありません。「あの日、私たちが気づかされたこと」についてです。

それは、「明日が来ることは、決して当たり前ではない」ということです。あの日、朝に「いってきます」と言った人が、夜に「ただいま」を言えませんでした。「また明日ね」と別れた友達と、二度と会えなくなりました。そんな現実が、私たちの日常のすぐ隣にあることを、私たちは知ったのです。

岩手県の新聞社・岩手日報は、この3月11日を「大切な人を想う日」にしようと呼びかけました。悲しい日を、未来につながる日に変えようという、とても素敵な提案です。



## 第三章：命を大切にすること

講話の中で、生徒たちに『さいごだとわかっていただけなら』という詩の動画を、たった一人、自分の「大切な人」を思い浮かべながら見てもらいました。



私たちはつい、「また今度言えばいい」「明日でも会える」と思ってしまいます。しかし、今いるクラス、今の教室、この仲間と過ごす空気は、もう二度と同じ形では戻ってきません。3年生にとっては、今日が「最後の普通の日」でした。当たり前だと思っている毎日の登校、授業、休み時間の笑い声——。実はそれこそが「奇跡」のような時間なのです。

「命を大切にすること」とは、何か特別な英雄的行為をすることではありません。「今日を、ちゃんと生きること」「目の前の人を、大事にすること」「自分自身のこと、大切にすること」それが、命を大切にすることです。

だからこそ、生徒たちに一つだけお願いをしました。今日、帰る前に、照れくさくてもいいから「ありがとう」「楽しかったね」と言葉にして伝えてほしい、と。スタンプではなく、自分の声で伝えることが、つながりを確かなものにするからです。

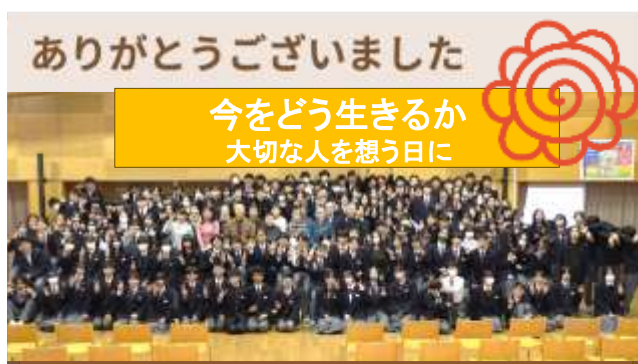
## おわりに：感謝を胸に、次なるステージへ

明日の卒業式は、決して「さようなら」の式ではありません。「ありがとう」と「これからも元気で」という願いを伝え合う式です。そして、本日の離任式もまた、別れではなく、これまで築いてきた「つながり」を確かめる時間です。

私は、白馬中の生徒たちの笑顔が大好きです。昨日も今朝も、そこにあったたくさんの笑顔は当たり前のもではなく、奇跡の積み重ねです。通知表やテストの結果も大切かもしれませんが、それ以上に「人としてどう生きたか」が重要です。それぞれの目標に向かって、それぞれのペースで歩み続けた生徒たち全員に、私は心から「花丸」をあげたいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、1年間本校の教育活動を温かく見守り、支えてくださり、本当にありがとうございました。生徒の皆さん、どうか胸を張って。そして一日一日の「奇跡」を楽しみながら、新しい春へ向かっていきましょう。

～校長講話の後半、会場は静まり返り、生徒一人ひとりが自分の大切な人を思い浮かべているようでした。年度末の忙しなさの中で、立ち止まって「今をどう生きるか」を考える。そんな白馬中学校らしい、愛に溢れた1年の締めくくりとなりました。～



## 「愛」と感謝の心で繋ぐ「3年生を送る会」 (3/11)

生徒会主催の「3年生を送る会」がランチルームにて温かな雰囲気の中で開催されました。演劇部の熱演や各学年による工夫を凝らした発表、お世話になった先生方からのビデオメッセージなどなど、盛り沢山の内容に、会場は大きな拍手と笑顔と感動の涙に包まれました。

1、2年生たちはこの日のために、感謝を込めたフォトフレームや会場装飾などの準備を重ねてきました。卒業を目前に控えた3年生にとって、全校の絆を感じる思い出深いひとときとなりました。



## 学習支援ボランティア まとめ・感謝の会 (3/5)

### ～地域の皆様に感謝を込めて～

本校ランチルームにて「学習支援ボランティア・あい TIME 支援者まとめ（感謝）の会」を開催しました。

今年度、新聞スクラップや読み聞かせ、茶道、ダンス、防災学習など、多岐にわたる講座で延べ30名以上の地域の皆様に学習を支えていただきました。式典では、1年生と3年生の代表生徒が、活動を通じて学んだ喜びや感謝を堂々と発表。支援者代表の宗川様からも温かいお言葉をいただき、最後は生徒会長が全校生徒を代表して感謝の意を伝えました。

その後の懇談会では、学校長からのお礼と来年度に向けた話をさせていただきました。地域の皆様の専門的な知識と情操豊かなご指導により、生徒たちの学びがより深く彩られた一年となりました。一年間、本当にありがとうございました。



## 年度末 転退職員について

年度末の人事異動で11名の職員が転退職することとなりました。お世話になりました。


## 令和8年度当初の予定

※変更が生じた場合は絆メール、学校HPにてご連絡差し上げます。

### 【新年度準備登校】

1 期 日	令和8年3月25日(水)
2 日 程	
新2, 3年生登校	8:20
○学 活	8:20~ 8:35
○清掃・準備	8:40~10:00
○入学式練習	10:15~10:30
○学 活	10:35~10:55
○下 校	11:05 (JR上り白馬駅発 12:46)

#### 【持ち物】運動着

- ・上履き
- ・手ぬぐい ・筆記用具

### 【入学式】

1 期 日	令和8年4月7日(火)
2 式 場	白馬中学校ランチルーム
3 日 程	
新2, 3年生登校	13:00 (JR下り白馬駅着 12:45)
○清 掃	13:10~13:20
○学 活	13:30~13:40
○新入生受付	13:20~13:35
○ランチルーム入場	13:45
○入学式・始業式	14:05~15:05
○式場片付け	15:30~15:50
○学 活	15:55~16:10 当面の予定、時間割、教科書について
○下 校	16:20

#### 【持ち物】制服

- ・通知表 ・上履き
- ・手ぬぐい ・筆記用具
- ・ぞうきん

### 【4月の主な行事予定】

- 4月7日(火) 入学式・始業式・1学年PTA説明会
- 8日(水) 学校オリエンテーション・生徒会対面式・自転車通学説明会・2学年PTA
- 9日(木) 給食開始 学習オリエンテーション 2・3年部活動発足会
- 10日(金) 1年 部活動説明会
- 13日(月) 家庭巡回① PTA 常任委
- 15日(水) 家庭巡回②
- 20日(月) 避難訓練 あいTIME 集会
- 21日(火) 検尿①
- 22日(水) 3年:全国学力学習状況調査(生徒質問・英語①)
- 23日(木) 3年:全国学力学習状況調査(国語・数学)
- 24日(金) 学校開放日① PTA 総会 学年学級PTA 部活動保護者説明会
- 27日(月) 生徒総会①
- 28日(火) 3年:全国学力学習状況調査(英語②)

## 保護者の皆様へ

令和7年度(2025年度)の教育課程が修了いたしました。この一年、本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。卒業式や「3年生を送る会」で見せた生徒たちの表情には、確かな成長の足跡が溢れていました。春休み中、事故や怪我なく有意義な時間を過ごされますようお願いいたします。4月、一回り大きくなった生徒たちと再会し、共に新たな歩みを始められることを教職員一同楽しみにしております。

**【春休み中の緊急連絡先】**

春休み中、急ぎの対応が必要な事態（事故や大きなけが等）が発生しましたら、学校までご連絡ください。

**白馬中学校：72-2026**

※祝日休日や夜間など、つながらない場合は、役場までご連絡をお願いいたします。

**白馬村役場：72-5000**